

三月のご案内

〒567-0012
 茨木市東太田二丁目九一二
 浄土真宗 本願寺派 西福寺
 TEL072-533375 FAX072-533375

五年の歳月が過ぎて、いよいよ暮る思いがあります。五年の歳月が過ぎて、ますます深まる思いがあります。皆様には如何お過ごしでしょうか。

平成二十八年三月のご案内を申し上げます。
 第二百五十六回

人生講座

日時 三月十三日(日) 昼二時〜四時
 講師 本願寺派布教使

木本 和行 師

■木本(きもと)先生、五十一歳。大阪市東住吉区・信悦寺住職。長く少年教化に携わってきた経験を活かして、浪速少年院の教誨師として、罪を犯した少年の更生に尽力されています。

■お誘いあわせの上、こぞってお参り下さい。



初参式

昨年1年間(平成27年1月1日〜12月31日)にお生まれになったお子様を対象に初参式を行います。

この世界に生を賜った喜びを感じ、ほとけの子として健やかな成長を願うご家族の皆さまのご参詣をお待ちしています。

と き: 4月9日(土) 午後1時より

ところ: 西福寺本堂ほか

受式冥加金: 5000円

申込み締切: 3月末日。
 お問い合わせ: 西福寺 (TEL 072-622-3725)

彼岸会寄席

桂文福一座来山



西福寺仏教婦人会3月の例会は、彼岸会(ひがね)寄席です。今年も文福一座の皆さんにお越しいただきます。桂文福さんは、昭和47年に五代目桂文枝師匠に入門されました。以来「出会い、ふれあい、わきあいあい」をモットーに100キロの巨体をものともせず、「ふるさと寄席」の座長として日本各地を飛び回っておられます。

当会員の方に限らず、どなたでもお参りいただけます。「佛説阿彌陀經」のお勤め後、お楽しみ下さい。

日時: 3月18日(金) 午後2時〜3時半

場所: 西福寺本堂

費用: 千円(運営協力金として)

伝燈奉告法要団体参拝*平成29年4月28日



ご家族の皆さまも一緒にどうぞ。

石川欣也先生の 法話のダイヤル 0743-53-4488

正信偈のつづき ⑧

◆能発一念喜愛心 不断煩惱得涅槃

凡聖逆誘齊回入 如衆水入海一味

【意訳】信心ひとたびおこりなばなやみを断たてすくいあり水のうしおとなるがごと凡夫とひじり一味なり

「能発一念喜愛心」とは、本願を聞いて喜びきわまる、一念歡喜の信心のことである。

「不断煩惱得涅槃」とは、願力の不思議により、我が身は煩惱を断つことができないうが、仏の側より涅槃にいたるべき身とならせていただく。

「凡聖逆誘齊回入 如衆水入海一味」とは、凡夫も聖人も五逆の罪人も佛法を誹謗する者も、大海のように広く深い智慧に満ちた本願によってひとしく収めとられていく。あたかもすべての河川がやがて必ず海にいたり、一味となって同化するさまと同じである。

◆攝取心光常照護 已能雖破無明闇

貪愛瞋憎之雲霧 常覆真實信心天

譬如日光覆雲霧 雲霧之下明無闇

【意訳】すくいの光 あきらけくうたがいの闇 晴れ去るも

まどいの雲は消えやらでつねにまことのそら覆う
 よし日の雲に隠るとも下に闇なきごとくなり

むさぼりといかりの心が雲や霧のように真實信心の天空を覆っていたとしても、阿彌陀仏が念仏の衆生を攝取する光は常にいたり届いており、無明の闇はすでに破られている。雲や霧によって太陽そのものの姿は見えなくても、大地は明るく照らされている。

